



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は方向感のない動きとなりました。朝方は底堅い動き。昨日高値の 114.21 円を上抜けると一時 114.31 円まで値を上げました。その後は米長期金利が低下したこともあり 114.10 円まで下押ししましたが、全般 114 円前半での様子見となっています。市場では「米中首脳会談に注目していたが、特段サプライズもなく影響は極めて限定的」との声も聞かれています。日経平均は小安く始まったものの、その後は堅調な展開。一時 180 円を超える上昇となりました。ただ、後場に入ってから再びマイナス圏まで値を下げるなど戻り売りにおされる動きに。結局、31.32 円高で取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の海外市場では、ユーロドルは様子見となっています。アジア時間は一時 1.1360 ドルまで値を下げる場面もみられましたが、昨日安値の 1.1356 ドルが目先の目処として意識されたこともあり、その後は 1.1386 ドルまで買い戻されています。市場参加者からは「昨日同様にユーロポンドなどユーロクロスの動向に左右されそうだ」との声も聞かれています。ドル円は「1 日の高値 114.44 円や 10 月 20 日の年初来高値 114.70 円がレジスタンスレベル」として意識されています。今日の経済指標では、16 時 45 分に 10 月 8 月 CPI 改定値が発表されます。19 時には 7 - 9 月期ユーロ圏 GDP 改定値が予定されています。22 時 15 分には 10 月カナダ住宅着工件数が公表されます。22 時 30 分には 10 月米小売売上高、10 月米輸入物価指数、23 時 15 分には 10 月米鉱工業生産、10 月米設備稼働率が明らかになります。24 時には 11 月全米 NAHB 住宅市場指数、9 月米企業在庫が発表されます。翌 1 時 10 分にはラガルド ECB 総裁が講演するほか、2 時にはバーキン米リッチモンド連銀総裁、ボスティック米アトランタ連銀総裁、ジョージ米カンザスシティ連銀総裁がパネルディスカッションに参加します。5 時 30 分にはデイリー米 SF 連銀総裁が講演。6 時には 9 月対米証券投資動向が予定されています。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	114.31	114.10	114.18	AUDJPY	84.16	83.75	83.81
EURUSD	1.1386	1.1360	1.1378	NZDJPY	80.67	80.26	80.31
EURJPY	130.08	129.68	129.91	日経平均	29960.93	29681.25	29808.12
GBPJPY	153.52	153.03	153.41	TOPIX	2062.81	2046.87	2050.83
CHFJPY	123.65	123.28	123.46	上海総合指数	3549.77	3517.81	3521.79
CADJPY	91.48	91.13	91.22	国債10年債利回り	0.0770	0.0710	0.0760

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。